

東通原子力発電所 1・2号機新設に係る 環境監視調査結果（平成 20 年度）について

東京電力（株）では、平成 19 年度より建設工事中の環境監視の調査を行っています。

平成 20 年度の調査の結果として「大気質」「振動」「水質」につきましては、環境基準値・管理目標値に適合していました。

「騒音」につきましては、横浜町家ノ前川目において道路交通騒音が環境基準値を超えていましたが、工事着手前の調査の結果と同等の値でした。

「地形及び地質」「陸域に生育する植物」「海域に生育、生息する動植物」につきましては、平成 19 年度と比較した結果、大きな変化はありませんでした。

以上の結果より、発電所建設工事が周辺環境に与える影響は、現時点では小さいものと評価いたしました。

調査結果の詳細につきましては、「東通原子力発電所 1・2号機新設に係る 環境監視調査結果報告書（平成 20 年度）」として、トントウビレッジ内の原子力情報コーナーにて閲覧が可能です。

以 上